



八月のテーマ

「反省 (はんせい)
 ~寝る前に一日の反省を~」

住職の仏の眼法話

「お盆に偲ぶ」



関東では旧暦の7月15日、関西では新暦の8月15日を中日として、昔からお盆の行事が行われてきました。お盆の期間中、先祖と共に過ごすために13日に迎え火を焚いて先祖を迎えて、16日に送り火を焚いて先祖を送りだす昔ながらのお盆を迎えるお家もまだあるかもしれませんね。

お盆の日を分かりやすく言えば「先祖の日」です。夏のお休みに家族が集まり、亡き故人を思い出して、感謝を捧げる日が「お盆」であり「先祖の日」です。お盆の由来となった話に、お釈迦さまのお弟子さんである目連尊者が多くの人たちに善いことをして、亡き母を供養したという話がありますが、その話からも分かるように、供養とは亡き人と私が共に養われていくことです。

今の自分が存在するということは、自分の先祖たちが生きてつないでくれた遺伝子の連鎖が一度も

切れなかった証明なのです。

だからこそ、今の自分から多くの先祖に感謝することが大切というか、感謝せずにはおれないのです。

今年も、地域の盆踊りがある8月14日の18時に本堂でお盆のお勤め(阿弥陀経和讃入り)をします。お寺の境内から盆踊り会場の中学校のグラウンドまで



は保育園の子どもたちが描いた灯ろうが並ぶ「ありがとうロード」が作られますので、静かに先祖を偲びながら賑やかな会場へ向かって頂ければと思います。

今年初盆の方の灯ろうも並びますので、ご家族の方も地域の方も故人を偲び感謝をもって参加して下さい。よろしくお願いいたします。

仏様を敬い、先祖を大切にす
 る日々を過ごしていきましょう。

合掌



住職 中田 輝道

「ありがとうロード」
 ~みんなで歩こう光の道~
 8月14日(月) 志和西盆踊り当日、盆踊り会場まで沢山の灯ろうをお供えし、「志和西盆踊りありがとうロード」を設けております。長松寺参道から境内に入り、本堂前の焼香台で焼香していただき、盆踊り会場の中学校運動場まで歩いていくコースになっております。

18:00からは本堂にてお盆のお勤めが
 ございます。盆踊り前に心静かに感謝を捧げ
 て、盆踊りに参加して下さいと思います。

日時：8月14日(月) 灯ろうの点火は17時半頃
 雨天の場合は中止

場所：長松寺参道から中学校グラウンドまで
 主催：長松寺門信徒会
 製作協力：八条原いきいきサロンのみなさん (いつもお世話になります)



法座のご案内

孟蘭盆会・原爆忌法要

【日程】8月6日(日) 9時~11時30分

【内容】・午前九時から正信念仏偈(草譜)

●原爆忌・孟蘭盆会法要

「仏説阿弥陀経(和讃入り)」焼香

午前11時30分 法要終了

講題「救われるとは」

講師：住職自動

志和西長寿会追悼法要

【日程】8月27日(日) 9時~15時

【内容】・お勤め『正信偈(草譜)』

・追悼法要

・講師：志和東 光源寺 堀靖史師

秋季永代経法座

【日程】9月22日(金) 9時~11時30分

【内容】・お勤め『正信偈(草譜)』

・保育園園児によるお茶の接待

・講師：副住職

■法座での送迎をご希望の方は、事前にご連絡ください。

■毎週日曜日 早朝6時「晨朝勤行」(おあさじ)

どなたでも大歓迎です！是非お参りください。

6月4日(日)「長松寺清掃奉仕」

毎年恒例の「志和組寺院清掃奉仕」長松寺は6月4日に行われ、おかげで、境内を含む本堂の周り、庫裏の周りが綺麗になりました。清掃終了後は本堂でお勤めをして、仏さまに報告と感謝をさせていただきました。改めて、多くの方々に支えて頂いていることを感じた一日でした。今回参加してくださった28名の皆様、暑い中本当に有難うございました。(長松寺仏教婦人会会長 榊原和子)



6月18日(日)「安芸教区東部地区仏教壮年大会」

4年に一度、担当が回ってくる仏教壮年大会の今年の担当は志和組でしたので、長松寺からも6名の役員がスタッフとして参加しました。朝早くから真夏のような気候のなか、松川さん、白川さん、榊原さん、川崎さん、仏崎さん、橘川さん、駐車場係をしていただき本当に有難うございました。



トビックス



今年最初の草刈りを役員の皆さん9名、空手の指導員4名で行いました。冬まであと何度刈ることになるでしょうか、暑い中快くして下さい、本当に有難いことです。いつもありがとうございます。

=====



空手の少年部の3人、ずいぶん心も体もたくましくなってきました。礼儀も、稽古も集中して身につけてきてます。(指導員の結城、中田、片山、岡田の4名も手本となるべく頑張っています。)

「保育園にメダカの子どもたちがやってきたよ！」

以下保育園ブログより

メダカ 7月11日(火)

理事長先生からメダカを飼うための水槽セットが送られてきました。

さっそくお寺の総代さんで近所にお住いの梶川日出夫さんから、たくさんお庭で育てているメダカの中から赤ちゃんメダカをおすそわけしていただきました。可愛い赤ちゃんメダカたちとのステキなご縁です。保育園事務室前の玄関に置いておくと、子どもたちが通るたびに「かわいいね」「どこかな??」と真剣に探す子どもたちです。これから大切な命を、こどもたちと一緒に見守っていききたいと思います。



メダカ 7月22日(土)

メダカがやって来て子どもたちは、毎朝・日中・降園と水槽を眺め、メダカにあいさつをしています。「およぎよる およぎよる」「あっ かくれた?」「鬼ごっこしよる」など・・・

これからもメダカの成長をみんなで見たいと思います。



メダカは小さな魚ですが、その繊細さや元気に泳ぐたくましさ、命の尊さを子どもたちが感じとってくれているようです。感謝です。 合掌

主任保育士 上釜千賀子

